

第 1519 回 10 月第一例会



令和 5 年 10 月 10 日 (火) 金沢ニューグランドホテルにて、大垣ライオンズクラブの皆様をお招きして第 1519 回通常例会が開催されました。

細川会長の挨拶では、大垣ライオンズクラブの皆様例会に出席して頂いたことへの感謝を伝えるとともに、「大垣ライオンズクラブとの姉妹提携が今年で 46 年目を迎えました。目指すところは、相互の親睦交流を深め、クラブを発展させること、またライオニズムの高揚などがあります。姉妹提携 50 周年に向けて更に充実したものとなるように努力していきます。」と述べられました。また、前回の例会と同じく、会員全員の健康のために、ジョン・フィリップ・スーザによって作曲された「雷神」に合わせて「足踏み」運動が行われました。大垣ライオンズクラブの安田光利会長の挨拶では、お土産に頂いた饅頭と煎餅にたとえて、「令和 9 年には姉妹提携 50 周年を迎えます。金沢東ライオンズクラブとは、饅頭のように丸い関係と煎餅のように固い絆を今後も築いていきたい」と述べられました。



細川会長の挨拶では、大垣ライオンズクラブの皆様例会に出席して頂いたことへの感謝を伝えるとともに、「大垣ライオンズクラブとの姉妹提携が今年で 46 年目を迎えました。目指すところは、相互の親睦交流を深め、クラブを発展させること、またライオニズムの高揚などがあります。姉妹提携 50 周年に向けて更に充実したものとなるように努力していきます。」と述べられました。また、前回の例会と同じく、会員全員の健康のために、ジョン・フィリップ・スーザによって作曲された「雷神」に合わせて「足踏み」運動が行われました。大垣ライオンズクラブの安田光利会長の挨拶では、お土産に頂いた饅頭と煎餅にたとえて、「令和 9 年には姉妹提携 50 周年を迎えます。金沢東ライオンズクラブとは、饅頭のように丸い関係と煎餅のように固い絆を今後も築いていきたい」と述べられました。

今回の例会では、新入会員入会式が行われました。



新入会員の方は、有限会社アートセラスト 代表取締役 能村誠一様です。L.内山祥一から会員委員会、理事会ともに全員一致で入会が承認されたと報告がされた後、会場の皆様のスタンディングオーバーションの中、新会員の L.能村誠一は迎えられました。

各種報告 PR 事項では、幹事の L.多田浩人から卯辰山



眺望の丘清掃活動の結果報告が、青少年育成委員長の L.寺井誠から 11 月 11 日、12 日に行われる第 4 回金沢東ライオンズクラブフットサル大会への協力をお願い、社会奉仕副委員長の L.稲葉義弘から 10 月 29 日



(日)に行われる金沢マラソンボランティアについて、最後に幹事の L.多田浩人から CN63 周年同伴懇親会についての報告がありました。



本日のゲストスピーチは、「世界一足の速い神主」で金沢星稜大学人間科学部教授の大森重宣様から「こころと身体」と題してスピーチをしていただきました。日本人の身体能力は下半身が強く、体の重心を低くすることが得意である。欧米

人の特徴は上半身が強く、アフリカ人は足が長く重心が高い。それぞれの人種に適したスポーツがあります。また、脳内の神経伝達物質のひとつで、主に精神を安定させる働きをする「セロトニン」は、一定のリズムで行う運動がその分泌に効果的で、運動のためにも筋肉をつけることが大事であることや、運動することによって高められた「酸素摂取量」は、学習能力に関係があることなど、「こころと身体」の関係について興味深い話をしてくれました。

最後にテールツイスターの L.永野琢也がお馴染みの「寅さん」の主題曲にあわせて登場し、ドネーションの発表をして第 1519 回通常例会は無事定刻通りに終了しました。

◇ アクティビティ便り ◇

10 月 8 日 世界ライオンズディ奉仕活動において、卯辰山、眺望の丘を清掃いたしました。

参加者 26 名、気持ちの良い汗をかきました。



(記事:中村吉興計画委員長)